

ふいっ子



太陽のように
温かい心を持ち
地域で明るく輝き
家族の絆を深める子

編集・発行

一般社団法人 福井県子ども会育成連合会
〒918-8135 福井県福井市下六条町14-1「福井県生活学習館内」
TEL (0776)41-3908 FAX (0776)41-3916
ホームページ <http://www.kodomo-kai.or.jp/fukui/>

仲間となら 強くなれる…子ども会



子ども会KYT指導者養成講習

夏季宿泊研修会
(鯖江市子連)

県ジュニア・リーダー連絡会

嶺南子どもまつり
(おおい町こども家族館)交流事業合同事前研修会
(福井市子連)県ジュニア・リーダー領北研修会
(坂井地区子連)

壁新聞講習会(越前市子連)



福井県教育委員会表彰



県ユース・リーダー研修会



INDEX

- 2P 県教育長・会長あいさつ・表彰
- 3P 大野市子連 育成懇談会
福井市子連 合同事前研修会
鯖江市たちまち子ども文楽
「壁新聞コンクール」募集
- 4P 子ども会KYT指導者養成講習会開催
越前市子連 壁新聞講習会
鯖江市子連 夏季宿泊研修会
「生き生き子ども写真展」募集
- 5P 福井県子連事業計画・役員紹介
全国子ども会安全共済会に入ろうう
- 6P 嶺南地区子どもまつり
福井県ジュニア・リーダー連絡会
福井県ジュニア・リーダー領北地区研修会
第1回福井県ユース・リーダー研修会

本県は、子どもの学力・体力が全国トップクラスで、注目を集めています。社会全体で子どもたちを見守る地域性、そして教育現場だけでなく、安定した家庭の見守りによって得られた結果と言えます。

県では、ゼロ歳から高校までの「福井型18年教育」を進めており、更なるステージアップとして、子どもたちの個々の力を社会で生かし、人とつながりながら社会に参画する「社会力」の向上を目指しています。

そのためには、学校教育だけでなく、「地域の子どもは、地域で育む」という理念の下、地域社会にしつかり根を下ろして活力を入れている「子ども会の役割」は、ふるさとへの愛着を生み、子どもたちが、地域とつながる大きな架け橋となっています。特に自然体験や異年齢の体験活動は、自立心や協調性を



未来を担う「ふくいっ子」の育成をめざして

一般社団法人 福井県子ども会育成連合会
会長 中西 美和子

ています。それには地域の大人たちが、「子ども会のあり方」について忌憚なく意見を交換し合う「育成懇談会」や「地区育成研究大会」「地区子どもまつり」等を推進し、子ども会への理解と意欲を高め、「安全で安心な子ども会活動」の充実を図ることが大切になっています。

子ども会を推進する「ジュニア・リーダー」の育成も、欠かすことはできません。県子連では、ジュニア・リーダーを指導する「県ユース・リーダー」が活動しています。子どもを引きつける技術を身につけている県ユース・リーダーの存在は、地域ぐるみの健全育成活動に大きくかかわってきています。

子ども会が生き生きとした活動を展開し、発展していくためには、地域に根ざし、地域に住むすべての人々に理解されていことが大切です。

今年度は、福井県子連一丸となって子ども会の活性化と拡充を図り、「太陽のように強い心を持ち、地域で明るく輝き、家族の絆を深める」未来を担う「ふくいっ子」の育成に、全力で努めてまいります。

さらなる活躍を
期待しています



「子どもたちの社会力を育むために…」

福井県教育委員会

教育長 森 近 悅 治

培う機会となり、まさに「社会力」を育み、「となり」の具現化を大いに果たしています。

これらの活動は、多忙な中で「子ども会活動」に従事されている指導者の熱意あふれる姿勢と地域の協力によって支えられています。改めて敬意を表するとともに、今後とも子どもたちの健全育成のために、ご協力ををお願い申し上げます。

県としても、地域や人とのつながりを大事にして、子どもたちがふるさとに魅力と誇りを感じ、将来の福井県を担う人材として、貴会をはじめ、地域と手を携えながら、福井県の教育のレベルアップを進めて参りますので、ご協力ををお願いいたします。

県では、ゼロ歳から高校までの「福井型18年教育」を進めており、更なるステージアップとして、子どもたちの個々の力を社会で生かし、人とつながりながら社会に参画する「社会力」の向上を目指しています。

そのためには、学校教育だけでなく、「地域の子どもは、地域で育む」という理念の下、地域社会にしつかり根を下ろして活力を入れている「子ども会の役割」は、ふるさとへの愛着を生み、子どもたちが、地域とつながる大きな架け橋となっています。特に自然体験や異年齢の体験活動は、自立心や協調性を

■プロフィール

- 1954(昭和29)年生まれ
- 中央大学卒。
- 1978(昭和53)年に県職員となり、総務部県民サービス室長、総合政策部長などを歴任。
- 平成23年5月から福井県政策幹を務めた。
- 60歳

青少年地域活動奨励賞 7名受賞!

第3回 福井県教育委員会表彰
福井県子連総会にて[5月23日(土)]



ジュニア・リーダー

県ユース・リーダー

田 村 中 杏 奈 (福井市)
田 康 乃 (敦賀市)
下 村 道 広 (越前市)
守 岡 龍 太 郎 (おおい町)
篠 原 嵐 (おおい町)

大野市子連育成懇談会

7月11日(土)

in 大野市結とぴあ

30名
参加!

福井県子連中西会長が、「急速な少子化、社会の複雑化の中で、次世代の担い手を育成するこれからの子ども会のありかたに取り組んでいきたい。」とあいさつ。市子連の橋本会長の司会で、懇談会が進められました。

変わりゆく子どもたちの環境の中でも地域の伝統行事や催しに参加することで、子どもたちの縦の繋がりや自意識が芽生えた等、地区子ども会の活動事例や意見が活発に出されました。



福井市子連合同事前研修会

福井市・熊本市・結城市交流事業

35名
参加!

7月4日(土)～5日(日)

in 福井市少年自然の家

交流事業に参加する両団員による自己紹介から始まり、1年間の事業を把握した後、語り部さんによる講座をとおして「福井・熊本・結城」の関係を知り、派遣時に何を発表するか決めていきます。

班ごとに準備をし、最終日に模擬発表を行いました。リーダーシップを発揮して作業分担する子。字がキレイな子。イラストを描き、隣の班の下請けまでしてしまう子。さっきまで見ず知らずの子どもたちがワイワイ楽しそうに作業する姿を見ると、さすが各地から選ばれた代表だなと感心しました。

まさに団結のための事前研修となりました。



鯖江市で活躍する子どもたち

近松の魅力を伝えよう
たちまち子ども文楽



鯖江市立待地区は、江戸元禄時代の文豪・近松門左衛門が幼少期を過ごしたまちです。当地区に人形浄瑠璃の文化を根付かせようと、平成24年に「たちまち子ども文楽」を発足しました。所属するのは、立待小学校2～6年の児童11名です。

滋賀県長浜市の富田人形共遊団、阿部秀彦団長を指導者に招き、10月3・4日に開催する「たちまち近松まつり」で、五穀豊穣や家内安全を祈願する「三番叟（さんばそう）」を上演するため練習に励んでいます。地域の支援者たちも子どもたちに協力し「日本古来の伝統芸能の素晴らしさを伝えたい。」と意気込んでいます。

第39回 福井県子ども会壁新聞コンクール

<応募規定>

- 子ども会や地域に関すること
 - 平面作品で手書き
 - 四つ切画用紙の大きさ
 - 子ども会会員3名以上の共同制作
- ・小学生高学年の部（小4～6年生）・小学生低学年の部（小1～3年生）
(例：小学6年生1名と1年生2名の場合は、高学年の部に入る。)

<締め切り>

平成27年9月24日(木)

までに、各市町子連事務局へ



子ども会KYT指導者養成講習(初級)開催!

30名
参加!

6月28日(日) in 福井県中小企業産業大学校

聖徳大学准教授神谷明宏先生をお迎えし、子ども会KYT指導者養成講習が開催されました。KYTとは「危険・予知・トレーニング」の略で、子ども会における危機管理能力向上を目的とした活動です。今回参加し、「怪我をしない・させない」だけではなく、その精神・社会的安全の確保も含めた活動だということを初めて知りました。

また先生のお話はKYTだけにとどまらず、ワークショップの進行方法・ファシリテーションまでにもおよび、指導者・リーダーとして大変多くのことを学ばせていただいたと感じました。



鯖江市子連夏季宿泊研修会

7月4日(土)~5日(日)

in 福井県立鯖江青年の家

44名
参加!

夏季宿泊研修は、子ども会KYTを皮切りに、新聞ドームづくりを行いました。ドームづくりでは新聞紙を張り合わせて天井部分を工夫し、手づくり「夏の星座」を作成しました。新聞ドームの中からの観察は最高でした。廃材紙管を使用のペン立てづくりは、すばらしい思い出の作品となりました。リーダー達は今回の研修活動で学んだことを「県こどもまつり」に取り入れる計画をしています。



越前市子連 壁新聞講習会

6月26日(金)

60名
参加!

in 越前市生涯学習センター

参加者の半数が初めての人で、講師三好先生の「壁新聞を共同して制作することで地域や歴史を学べ、創作活動の向上や広報する力を養われる。さらに、参加者全員が主役になれる素晴らしい取り組みである。」という話に、全員が大きくうなずいていました。また、壁新聞づくりの具体的な進め方やポイントについても、熱心に聞いていました。優秀作品の展示もあり、じっくり眺めたり写真を撮ったりしていました。

今回の越前市全体の講習会の他に、地区単独で開催する壁新聞講習会もあります。また公民館活動とタイアップする地区も出てきており、壁新聞作りの輪が次第に地域に広がってきています。



第3回 生き生きふくいっ子 「子ども会活動写真展」



<応募規定>

- 子ども会活動の生き生きしたカラー写真 1点
- 写真にタイトル (10字以内)
- 用紙規格 A4 サイズまで
- 応募資格

・単位子ども会 ・地区子ども会 ・市町子連

<締め切り>

平成28年1月30日(金)までに

各市町子連事務局へ

詳細は、各市町子連にお問い合わせをしていただくか福井県子連ホームページでご確認を！

新HPアドレス <http://www.kodomo-kai.or.jp/fukui/>



平成27年度

事業計画

県子どもまつり

福井地区
坂井地区
鯖江・丹生地区
嶺南地区

(福井市)
(坂井市)
(鯖江市)
(おおい町)

6月 9月 12月 11月
28日 13日 12日 15日

地区育成研究大会

福井地区
坂井地区
奥越・高志地区
鯖江・丹生地区
越前市・南越地区
嶺南地区

(福井市)
(坂井市)
(大野市)
(越前町)
(南越前町)
(敦賀市)

11月 11月 9月 5月 5月
29日 8日 13日 19日 9日
(日) (日) (日) (火) (土)

11月 11月 9月 5月 5月
29日 8日 13日 19日 9日
(日) (日) (日) (火) (土)

11月 11月 9月 5月 5月
29日 8日 13日 19日 9日
(日) (日) (日) (火) (土)

11月 11月 9月 5月 5月
29日 8日 13日 19日 9日
(日) (日) (日) (火) (土)

第9回福井県子ども会育成研究協議会

「県生活学習館」

平成28年3月6日 (日)
10月31日(土)～11月1日(日)

富山県富山市「富山県総合福祉会館(サンシップとやま)」

東海北陸地区子ども会育成研究大会(50周年)

「県生活学習館」

平成28年3月6日 (日)
10月17日(土)～18日(日)

群馬県渋川市伊香保町「ホテル小暮」

委員会

地区育成懇談会

奥越・高志地区

(大野市)

7月 11日 (土)
6月 21日 (日)

坂井地区

(あわら市)

6月 21日 (日)
6月 6日 (日)

鯖江・丹生地区

(鯖江市)

6月 22日 (日)
6月 22日 (日)

県ジユニア・リーダー研修会

嶺南会場(坂井地区)

6月 11日 (土)
6月 6日 (日)

福井県立「福井県立鯖江青年の家」

平成28年2月14日(土)～15日(日)

7月 19日 (日)
3月の年2回

県ユース・リーダー研修会

「国立若狭湾青少年自然の家」

6月 11日 (日)
6月 28日 (土)

県立三方青年の家

平成28年2月14日(土)～15日(日)

7月 19日 (日)
3月の年2回

壁新聞コンクール審査

県子ども会各市町事務担当者会議

6月 11日 (日)
6月 28日 (土)

「福井県中小企業産業大学校」

(初級)

6月 12日 (金)
6月 12日 (金)

県子ども会各市町事務担当者会議
「福井県中小企業産業大学校」
県子ども会各市町事務担当者会議
県生活学習館」

全国子ども会安全共済会に入ろう!

「安全共済会」は、全国子ども会のみんなで助け合うという相互扶助を主旨としています。
「こども会活動中の事故により、負傷・疾病・後遺障害・死亡の場合、共済金をお支払いします。
予期せぬ事故に対処するため、大人も子どもも「安全共済会」に加入しましょう。

年会費

1人 年額払込金

230円

※保護者の方も加入できます。
今からでも加入できます。

◆平成26年度 安全共済会の事故状況(福井県)

加入者数	市町名	小学生	JL	中・高校生	幼稚生(就学前3年)	指導者育成者	会員合計数	単位子数		
合計		33,611	437	2,052	1,995	14,705	52,800	1,801		

学年別	学年	小学校						中学生			高校生(J・L)		指導者育成者	合計
		幼児	1	2	3	4	5	6	1(JL)	2(JL)	3(JL)			
人 数	0	2	5	6	3	5	6	0	2	0	0	5	34	
件 数	2	1	2	1	6	2	3	2	3	2	6	1	1	34
症 状 別	打撲	骨折	捻挫	切傷	突指	火傷	その他							
件 数	3	11	5	7	1	2	5							34

資料P45参照

編集後記

ふくいっ子
編集委員

今年度最初のふくいっ子の編集、多くの記事が集まりました。特に今回は、鯖江立待地区のこども人形浄瑠璃の記事も掲載。皆さんに楽しく読んでもらえると幸いです。

会員の皆さんには、子ども会の事業や行事でおもしろい取り組みがありましたが、県子連の事務局までお知らせください。

嶺南地区子どもまつり

6月28日(日)

in エルガイアおおい
&こども家族館

今回の「子どもまつり」は、「おおい町の施設を楽しんでもらおう！」との思いで開催しました。

「エルガイア」では“コスモユニット”というアトラクションを楽しんだり、バーチャルシアターで惑星に関する映像を観賞。「こども家族館」では、牛乳パックを利用した「ランタン作り」にチャレンジしました。

参加された保護者の方やスタッフなども、一緒になって楽しめました。お父さん・お母さん方も真剣になって作ってました(^^)。

みなさん、思ったより素敵なランタンを作っていてビックリ！自宅で使ってもらえると嬉しいです。

またおおい町へ遊びにきてね！！



約60名
参加!



福井県ジュニア・リーダー連絡会

6月19日(日)

in 福井県立鯖江青年の家

「レクリエーションの実践とふり返り」では、子どもたちにとって理解しやすい「ポイントの説明の仕方」や「活動場所の安全確認」などを学びました。

情報交換の「ジュニア・リーダーの勧誘の仕方・勧誘書の作成」では、クラブ員の減少や高3になると受験等で活動中止がある現状の中、ジュニア・リーダーの役割や活動内容を写真で紹介したり、呼びかけは3月までに行うなど、「自分たちの声を届ける勧誘書づくり」の大切さを話し合いました。今後の各地区でのジュニア・リーダーの活動が期待される連絡会となりました。



30名
参加!



福井県ジュニア・リーダー 嶺北地区研修会

25名
参加!

6月21日(日) in 三国コミュニティセンター

研修会は、開催の一ヶ月以上も前から坂井地区のジュニア・リーダーと県ユース・リーダーが、綿密な打ち合わせや準備を行いました。

午前中は各地区的レクリエーションの紹介発表や意見交換。昼食は自分たちでつくる「おにぎらず」を堪能。午後からはゲームと県ユース・リーダーによる講義など多彩なメニューがあり、参加したジュニアたちのこれから更なる活躍が期待される有意義な研修会となりました。

県ユース・リーダーや
ジュニア・リーダーのすばらしい活動を、今以上に社会に認知してもらうことが必要であると痛感しました。



平成27年度
第1回

福井県ユース・リーダー 研修会

20名
参加!

7月19日(日) in 国立若狭湾青少年自然の家

小浜ジュニア・リーダーや育成指導委員も参加して、午前中は「野外活動における指導者のあり方」と題して、KYTを踏まえたリスク・マネジメントや「子どもの理解と接し方」などの講義を受けました。



午後は、野外炊飯（まき割り・カレー作り）とテント設営の実践を行いました。

経験豊富な「自然の家」の職員の方の指導はとても分かりやすく、講義も活動に活かせる内容で勉強になりました。楽しく学ぶ、これが一番！！

